

## 第36回 経営協議会議事要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成24年6月12日(火)13時30分～	大学本部5階 第2会議室	学外委員 3名	教育改革担当副学長 情報担当副学長 研究企画・広報担当副学長 財務・施設担当副学長 医学部附属病院長 非常勤監事

### 1. 審議事項

#### (1) 平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

評価・社会連携担当理事から、審議資料1及び参考資料に基づき、平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書を作成した旨説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

#### (2) 法科大学院認証評価に係る自己評価書について

評価・社会連携担当理事から、審議資料2及び参考資料1～2に基づき、法科大学院については学校教育法第109条及び学校教育法施行令第40条により認証評価機関による評価を受けるよう定められており、今年度、大学評価・学位授与機構による評価を受審するため、自己評価書を作成した旨説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、以下の意見及び質問があった。

- ・ロースクールの入学定員が減っているが、四国弁護士連合会としての意向はどうか。

- ・ロースクールへの進学者を増やすためのリクルートはどのような工夫をしているのか。

(回答) 関東、関西等で試験を実施したり、ロースクール独自の大学案内を作成し、説明会等も行っている。

- ・新司法試験の入学者数が抑制されている今、合格者数が減るのはやむを得ない。今後は、合格率で勝負するのではなくて、弁護士以外の法曹界への出口をアピールする方策を考えるべきではないか。

#### (3) 平成23事業年度決算について

財務・施設担当副学長から、審議資料3-1～3-4及び参考資料に基づき、6月末までに文部科学大臣に提出し承認を受けることとされている年次決算について、平成23事業年度の財務諸表(案)等を作成した旨説明があり、審議の結果、原案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

また、学外委員から、以下の意見及び質問があった。

- ・このような状況においては、外部資金の獲得は重要である。この決算額の中に、科学研究費補助金の額は含まれていないのか。

(回答) 科学研究費補助金については、直接経費は含まれていないが、間接経費は含まれている。今年度、内定のあった科学研究費補助金については、大型のプロジェクトの採択が非常に少ない。

#### (4) 平成25年度概算要求について

財務・施設担当副学長から、審議資料4及び参考資料に基づき、平成25年度概算要求事項(案)及び設備整備のマスタープラン(案)を作成したことについて説明があり、審議の結果、原

案を了承し、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

#### **(5) 農学部実験実習宿泊施設の取扱いについて**

財務・施設担当副学長から、審議資料5に基づき、農学部実験実習宿泊施設について、利用率が極めて低調な状態であり、また、平成23年1月の会計検査院実地検査において指摘を受け、全学的に活用の検討を行った結果等の説明があり、審議の結果、原案を承認した。

### **2. 報告事項**

#### **(1) 中期計画の変更の認可について**

評価・社会連携担当理事から、報告資料1に基づき、平成24年度からの医学部の入学定員増に伴い申請した本学の中期計画の変更が申請のとおり認可された旨報告があった。

#### **(2) 平成24年度計画について**

評価・社会連携担当理事から、報告資料2に基づき、平成24年度計画を文部科学大臣あて届出た旨報告があった。

#### **(3) 平成24年度科学研究費補助金の内定状況について**

評価・社会連携担当理事から、報告資料3-1～3-2に基づき、平成24年度科学研究費補助金の内定状況について報告があった。

#### **(4) 国立大学法人香川大学職員就業規則等の一部改正について**

労務担当理事から、報告資料4及び配付資料に基づき、「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」の施行に伴い国立大学法人香川大学職員就業規則等を一部改正したことについて報告があった。

また、学外委員から、以下の意見及び質問があった。

・運営費交付金の積算対象以外の職員の取り扱い及びその算定方法など具体的な方法は決まっているのか。

(回答) 職員の対象範囲については聖域がないといわれているが、まだ確定はしていない。おそらく、補正予算が組まれる秋頃に、四半期ごとに交付される運営費交付金から減額されるのではないかと。

#### **(5) 目的積立金について**

財務・施設担当副学長から、報告資料5-1～5-2に基づき、平成22事業年度余剰金の繰越しについて、平成24年3月9日付けで文部科学大臣から承認された旨報告があった。

次いで、同副学長から、目的積立金を財源とする事業計画について報告があった。

### **3. その他報告事項**

#### **(1) 法科大学院平成24年新司法試験の受験状況について**

教育担当理事から、資料1に基づき、本年5月に実施された平成24年新司法試験の受験状況及び法務省が6月7日に公表した短答式試験結果について報告があった。

### **4. 大学を取り巻く最近の情勢について**

#### **(1) 香川大学構想会議について**

学長及び各理事から、資料2-1～2-6に基づき、香川大学構想会議について報告があった。

閉会 15時05分